

しょうがいがあっても、 安心して医療を受けるために

安心して暮らすために、欠かせない『医療』。しかし、しょうがいをもつ本人や家族、施設では「しょうがいに配慮してもらえない」、「本人が異状を訴えてもわかってくれない」など、医療に不安を抱えています。

私たちが準備できること、医療関係者にお願いしたいことを整理しながら、どうすれば安心して医療を受けられるのかを一緒に考えましょう。

日時

2009年1月31日(土)

13:00～16:30

会場

東北大学保健学科1階大講義室
(宮城県仙台市青葉区星陵町2-1)

交通

■バス：仙台駅～大学病院前 徒歩3分

■地下鉄：仙台駅～北四番丁 徒歩15分

駐車場はありませんので、
公共交通機関をご利用ください。

◆プログラム◆

13:00～13:10 **開会**(地域生活も子ばなれもしょう会 目黒久美子

13:10～14:40 **基調講演** NPO法人ささえあい医療人権センター COML 理事長 辻本 好子さん
「賢い患者になりましょう」を合言葉に、患者中心の開かれた医療の実現を目指して邁進中。

14:55～16:40 **シンポジウム** (パネラー) 地域生活も子ばなれもしょう会 菅野婦美子
NPO法人グループゆう 代表 中村 祥子さん
社団法人仙台市医師会 副会長 (永井小児科医院 院長) 永井 幸夫さん
(助言者) NPO法人ささえあい医療人権センター COML
理事長 辻本 好子さん
(司 会) 東北大学医学部保健学科 教授 末永カツ子さん

親の立場、しょうがいのある子どもを預かる事業所の立場から、受診で困ったこと、家族・事業所ができること、医療関係者にお願いしたいことを提案します。

参加費

前売券500円、当日券800円(学生無料)

申込締切

2009年1月19日(月)

**主催
申込先**

地域生活も子ばなれもしょう会

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207 CLC東日本内
TEL: 022-719-9240 FAX: 022-719-9251
E-mail: oizumi@clc-japan.com
URL: http://www.clc-japan.com/kobanare/

【参加申込書】

FAX: 022-719-9251

住 所	〒		
T E L		F A X	
	参加者氏名	ご所属	
参加者①			
参加者②			
参加者③			

※お申込み受付後、折り返し「受信確認票」をお送りします。参加費は当日受付にてお支払いください。